

2026年6月3日

消化器外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「 食道がん術後再発の際に楽観的思考が生存に与える影響の検討 」 への協力をお願い

消化器外科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2008年8月1日～2024年12月31日の間に、当科において、食道がん再発治療に免疫チェックポイント阻害剤を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～2028年12月31日

研究目的・利用方法：心理的特性（主観的幸福感）と免疫機能および生命予後に関する後方視的研究です。日常診療にて取得されたデータをもとに検討します。

研究に用いる情報の項目：食道がんに対して根治手術を施行した症例を対象とした単施設後方視的観察研究です。診療録より、年齢、性別、病期、治療内容、再発の有無および時期、再発後治療、予後、再発形式の臨床情報に加え、免疫チェックポイント阻害薬治療開始時に評価されたPGCモラールスケールの結果を収集します。これらの情報を用いて、主観的幸福感と再発後生存期間との関連について統計学的に検討を行います。

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：2026年6月5日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科・小児外科

氏名：松橋延壽

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 消化器外科・小児外科

電話番号：058-230-6235

氏名：田中善宏

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp